

美術科 学習指導案

北海道教育大学附属函館中学校 美術科

1 題材名 『楽しく伝える』～愛情たっぷり函館弁当～（第1学年）

2 題材について

本題材では、北海道新幹線の開業を目前に控え、私たちの街【函館】に着目し、企画商品（駅弁）を開発する取組を行うものである。地域素材を使った内容構成や観光地函館をPRするパッケージデザインなど、生徒自身による課題発見を促し、分析させながら、イメージを形にするプロセスを共同制作で追究していく。

3 本時の目標

- ・他の班の発表に関心を持ち、主体的に見方や理解を深めようとしている。【美術への関心・意欲・態度】
- ・感性や想像力を働かせて、他の班の発表から、意図などについて理解や見方を深めている。【鑑賞の能力】

4 本時における「消費者教育で育むべき力」および学習指導要領の「内容」

| | |
|-------------|--|
| 領域 | ①消費者市民社会の構築に関する領域 |
| 項目・目標 | イ・持続可能な社会の必要性に気づき、その実現に向けて多くの人々と協力して取り組むことができる力 |
| 目標を構成する要素 | 2) 多くの人々との協力的な取組・態度 |
| 学習指導要領の「内容」 | <p>A（2）イ「他者の立場に立って、伝えたい内容について分かりやすさや美しさなどを考え、表現の構想を練る」</p> <p>ウ「用途や機能、使用する者の気持ち、材料などから美しさなどを考え、表現の構想を練る」</p> <p>B（1）ア「作品などに対する思いや考えを説明し合うなどして、対象の見方や感じ方を広げる」</p> |

6 本時の学習活動

| 学習活動 | 教師の働きかけ | 指導上の留意点 |
|---|--|---|
| ○学習内容を確認する。 | ○本時の学習目標を伝える。 | |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 商品開発 創造的なプレゼンで、想像力を豊かにし、新しい発見をしよう。 </div> | | |
| ○各プロジェクトチームの発表を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・チームリーダー（1） （全体発表） ・デザイナー（1） （デザイン説明） ・記録担当（1）（記録） ・広報担当（1）（撮影） | ○発表場所を確認させる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれ一人ずつ役割を持たせる。 ・自分たちの考えが効果的に伝わるプレゼンを検討させる。 |
| ○代表チームプレゼン （1チーム5分） <ul style="list-style-type: none"> ・3チームが同時発表 ・残り6チームはプレゼン分析 | ○発表内容について、疑問点や気づいたこと等のメモをとらせながら聞かせる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・発表を聞きながら生まれた疑問を付箋に記入させる。 ・効果的な部分・疑問部分 記入 ・話し合いの分析結果をタブレットに記録させる。 |
| ○インタビュー・分析時間（3分） | ○付箋を基に、意見交換させる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・重要度や関連性で付箋の広げ方を工夫させる。 |
| ○続いて2回目プレゼン・3回目プレゼン | | |
| ○発表後、各プロジェクトチーム戦略会議 <ul style="list-style-type: none"> ・付箋を並べる。 | ○付箋を基に、考えが深まったことや広がったことを自分の言葉で分析・改善させ、発表させる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・広報担当に映像をアップロードさせる。 |
| ○分析・振り返りを発表交流（抽出チーム） | | |
| ○本時のまとめをする。 | | |

7 評価

- ・各チームの発表に関心を持ち、理解を深めようとしている。【美術への関心・意欲・態度】
- ・各チームの意図を理解し、創造的な表現の工夫を味わい、自分なりの見方を深めている。

【鑑賞の能力】